

# 令和6年度 安来市立比田小学校 学校評価 まとめ

令和6年度の比田小学校の学校経営にあたっては、「比田っ子は頭をきたえます」「比田っ子は心をきたえます」「比田っ子は体をきたえます」を合言葉として取組を進めてきました。したがって、学校評価においても、「頭をきたえる」「心をきたえる」「体をきたえる」という観点で整理して行いました。

結果が**特によかった項目（平均得点 3.5 以上かつ肯定的評価 90%以上）は太字**で示しており、課題のある項目（平均得点 3.0 未満または肯定的評価 70%未満）は網掛けで示しています。

A: と思う、よくできた（4点）  
 B: まあまあ思う、おおむねできた（3点） ※得点の中間値は 2.5 点  
 C: あまり思わない、あまりできなかった（2点） ※肯定的評価は、全体で A B のしめる割合  
 D: ぜんぜん思わない、できなかった（1点）

## I 児童評価

|        |    | 評価項目                                    | 平均得点        | 肯定的評価       |
|--------|----|-----------------------------------------|-------------|-------------|
| 頭をきたえる | 1  | 授業中に、先生や友達の話をよく聞いている。                   | 3.39        | 100%        |
|        | 2  | 授業中に、進んで自分の考えを発表している。                   | 3.35        | 95%         |
|        | 3  | 漢字検定や計算検定、ぐんぐんタイムで、漢字や計算の力がついている。       | 3.35        | 95%         |
|        | 4  | 宿題をきちんとしている。                            | 3.17        | 86%         |
| 心をきたえる | 5  | 友達となかよくしたり、友達のことを大切にしたりしている。            | 3.43        | 100%        |
|        | 6  | 進んで気持ちのよいあいさつをしている。                     | 3.39        | 95%         |
|        | 7  | <b>先生や地域の人などに、ていねいな言葉づかいをしている。</b>      | <b>3.52</b> | <b>100%</b> |
|        | 8  | 学校や家で、読書をよくしている。                        | 2.78        | 81%         |
| 体をきたえる | 9  | 朝マラソンをがんばったり、休み時間に運動したりして、体をしっかり動かしている。 | 3.26        | 100%        |
|        | 10 | テレビやインターネット、ゲームなどの時間を守って生活している。         | 2.82        | 81%         |
|        | 11 | 好き嫌いをせず、できるだけ残さないように食べている。              | 3.26        | 95%         |
|        | 12 | 学校がある日は、早寝早起きを心がけている。                   | 3.09        | 86%         |
| その他    | 13 | <b>自分たちが住んでいる町「比田」が好きだ。</b>             | <b>3.61</b> | <b>100%</b> |
|        | 14 | 先生は、勉強がよく分かるように教えてくれている。                | 3.43        | 100%        |
|        | 15 | 先生は、話を聞いてくれたり、相談にのってくれたりする。             | 3.43        | 95%         |
|        | 16 | 学校に通うのは楽しい。                             | 3.17        | 95%         |

### 【児童自由記述】

- ①「学校が楽しい」または「学校が楽しくない」と思う理由
  - ・勉強が楽しい。みんなで勉強して、できるようになると嬉しい。
  - ・友達や先生に会える。遊んだり、話したりして楽しい。
  - ・学校は楽しいけど、苦手な勉強がある。
- ②比田小学校がもっとよい学校になるための意見や希望
  - ・全校での行事や活動を増やしてほしい。合同体育を増やしてほしい。
  - ・休み時間を長くしてほしい。遊具を増やしてほしい。

### 児童評価の結果を受けて（学校回答）

- ・子ども達自身が、挨拶や言葉遣い、友達関係など、「他者を大切にする」行動について大事にしていることがうかがえます。よくできていること、頑張っていることはしっかり認め、褒めていきたいです。
- ・地域や学校、先生に親しんでいる様子がうかがえます。これからも積極的に地域と関わり、小規模校ならではのアットホームな雰囲気づくりに努めていきたいと思います。

- ・読書についての項目、インターネットやゲームに関わる項目は、例年低い数値となっており今年も同様でした。読書に親しむことができるような取組、生活習慣について見つめ直す取組を子ども達と一緒に考えていきたいと思っています。

## 2 保護者評価

|          |    | 評価項目                                                                     | 平均得点        | 肯定的評価       |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------|
| 頭をきたえる   | 1  | <b>学級担任は、子どもたち一人一人に目を向けた学習指導に取り組んでいる</b>                                 | <b>3.53</b> | <b>100%</b> |
|          | 2  | 学級担任は、子どもの学習意欲や学力を高めるために、宿題や課題などを適切に与え、家庭学習が充実するよう工夫している。                | 3.32        | 95%         |
|          | 3  | お子さんは、授業が分かりやすく、楽しいと言っている。                                               | 3.18        | 89%         |
|          | 4  | お子さんは、「読む、書く」「計算する」などの基本的な学力が定着していると思う。                                  | 2.95        | 63%         |
| 心をきたえる   | 5  | 学級は、子どもたち同士の好ましい人間関係が育っている。                                              | 3.47        | 100%        |
|          | 6  | お子さんは、気持ちのよいあいさつをすることができている。                                             | 3.21        | 84%         |
|          | 7  | お子さんは、先生や地域の人などに、丁寧な言葉づかいができている。                                         | 3.21        | 89%         |
|          | 8  | お子さんは、学校や家で読書をよくしている。                                                    | 2.63        | 58%         |
| 体をきたえる   | 9  | お子さんは、体を動かして遊んだり、進んで運動に取り組んだりしている。                                       | 3.11        | 68%         |
|          | 10 | お子さんは、テレビやインターネット、ゲームなどの時間を守って生活している。                                    | 2.26        | 50%         |
|          | 11 | お子さんは、好き嫌いをせず、できるだけ残さないように食べている。                                         | 2.53        | 58%         |
|          | 12 | お子さんは、早寝早起きを心がけている。（学校がある日）                                              | 3.31        | 68%         |
| 学校全体について | 13 | お子さんは、毎日楽しく学校に通っている。                                                     | 3.94        | 89%         |
|          | 14 | <b>学級担任は、お子さんの話を聞いたり、相談にのってくれたりしている。</b>                                 | <b>4.19</b> | <b>100%</b> |
|          | 15 | 学校は、活動方針、学校や子どもの様子について保護者や地域へ伝えている。（たより、ホームページ行事、授業公開、懇談会、連絡帳や電話連絡をとおして） | 3.25        | 100%        |
|          | 16 | 学校は、地域と連携した学習（地域に出かける、地域の人と交流するなど）に取り組んでいる。                              | 3.06        | 93%         |
|          | 17 | 学校は、教育に適した環境（施設の安全・美化、設備の充実など）を整備している。                                   | 3.19        | 93%         |
|          | 18 | 学校・家庭が一体となって子育てに取り組んでいる。（PTA活動、日常の情報交換など）                                | 3.06        | 100%        |

### 【保護者自由記述】

- ・コロナ禍から閉鎖的だった学校が徐々に地域に開けた学校へと戻りつつある事に感謝します。これからも地域を巻き込んだ小規模校の良いところを活かした特色ある学校運営を期待します。
- ・都度細かく様子を伝えていただき感謝しています。これからもよろしくお願いいたします。

### 保護者評価の結果を受けて（学校回答）

- ・保護者の皆様から、学習指導や児童との信頼関係において、学級担任を評価していただいていることがうかがえます。これからも、わかる・できる授業づくり、安心・安全な学級づくりに励んでいきたいと思っています。
- ・「読む、書く」「計算する」などの基本的な学力が定着していないと感じる方が多くおられました。家庭学習について量や内容を検討したり、家庭との連携のあり方を考えたりしていきたいと思っています。また、語彙や情報活用能力を高める読書活動の推進を大切にしていきたいと思っています。
- ・運動、メディア、食事等の基本的な生活習慣に課題を感じている方が多く見られます。学校でも、養護教諭による保健指導、保健だより等での家庭への啓発に努めていきたいと思っています。

### 3 教職員評価

|        |    | 評価項目                                         | 平均得点        | 肯定的評価       |
|--------|----|----------------------------------------------|-------------|-------------|
| 頭をきたえる | 1  | 「自分の思いをもつ」ことを大切にしたい授業づくり（聞く→考える→話す・書く）       | 3.33        | 86%         |
|        | 2  | 基礎学力の定着をめざした反復・補充的な学習の充実（漢字検定、計算検定、ぐんぐんタイム等） | 3.33        | 86%         |
|        | 3  | 子どもの学びを深める効果的な ICT 機器の活用                     | 3.14        | 72%         |
|        | 4  | 「読書センター」「学習・情報センター」としての学校図書館の活用              | 2.83        | 57%         |
|        | 5  | 一人一人の実態をふまえた学習指導（授業・家庭学習）                    | 3.17        | 86%         |
|        | 6  | 専門機関等と連携した一人一人の実態把握                          | 3.50        | 86%         |
| 心をきたえる | 7  | 達成感を得る体験・経験を通じた自己肯定感・自己有用感の育成                | 3.50        | 86%         |
|        | 8  | 自他の認め合う親和的な集団づくり                             | 3.33        | 86%         |
|        | 9  | 挨拶、お礼、謝罪等の言葉が素直に言える子どもの育成                    | 3.43        | 100%        |
|        | 10 | ルールやマナーを大切にする指導                              | 3.43        | 100%        |
|        | 11 | 多様な読書体験により心の耕し（読書に親しむ習慣づくり）                  | 2.83        | 57%         |
|        | 12 | <b>道徳科を中心教科に据えた校内研究の推進</b>                   | <b>3.57</b> | <b>100%</b> |
| 体をきたえる | 13 | 電子メディアとの適切な関わり方について指導                        | 3.33        | 86%         |
|        | 14 | 生活習慣の自己点検と見直しの激励（生活リズムチャレンジウィーク等）            | 3.00        | 86%         |
|        | 15 | 体育科の授業の充実（運動量の確保、多様な運動経験）                    | 2.83        | 72%         |
|        | 16 | 全校体制での体力づくりの取組（マラソン、縄跳び、運動遊び等）               | 3.00        | 72%         |
|        | 17 | 交通安全（登下校）、生活安全（事故、災害等）について指導                 | 3.17        | 86%         |
|        | 18 | 病気の予防（手洗い、うがい、歯磨き等）について指導                    | 3.17        | 86%         |
| 地域を愛する | 19 | <b>地域の教育資源（ひと・こと・もの）を活用した実感を伴った学習を展開</b>     | <b>3.57</b> | <b>100%</b> |
|        | 20 | <b>地域づくりの取組、地域の特色ある行事等との連携</b>               | <b>3.57</b> | <b>100%</b> |
|        | 21 | お世話になっている方への感謝（登下校見守り、読み聞かせ、授業補助等）           | 3.43        | 100%        |
|        | 22 | 確かな所属感を感じられる学校づくり・学級づくり                      | 3.17        | 86%         |
|        | 23 | <b>西比田地区、東比田地区両方で行うマラソン大会</b>                | <b>3.71</b> | <b>100%</b> |
|        | 24 | <b>運動や遊びを通じた地域の方との交流（クラブ活動、昔遊び等）</b>         | <b>3.71</b> | <b>100%</b> |
|        | 25 | 地域に関わる学習体験の蓄積（キャリア・パスポートの活用）                 | 3.33        | 86%         |
|        | 26 | 幼、小、中のつながりを意識したふるさと教育の推進                     | 3.00        | 57%         |

#### 【教職員自由記述】

- ・漢字検定や計算検定、ぐんぐんタイムを継続して取り組むことができてよかった。繰り返し、繰り返し指導していくことは大切だと感じる。これらの取組の目的を確認することも大事にしたい。
- ・ひまわりの会による読み語り子どもが読書への興味・関心を高めていた。今後も継続していきたい。
- ・マラソン会の記録が低下する児童が多く見られた。朝活動の3分マラソンを暑さや雨のために中止にすることが多かったため、外でできないときは体育館で行える運動遊びなどを取り入れるようにしたい。
- ・委員会活動で、児童がメディアとの関わり方や読書活動の推進について企画・提案し、全校に啓発できたのはとてもよい取組だった。
- ・教職員への親しみから敬語がおろそかになる児童がいるのできちんと指導したい。教職員の児童の呼び方、言葉づかいも気をつけたい。

#### 教職員評価の結果を受けて

- ・今年度は、島根県教育研究大会で道徳科の授業を提案発表しました。道徳科の授業づくりについての研究が、児童の話し合う力の向上や考えの深まりにつながりました。
- ・地域の教育資源を活用した学習は、教科学習や全校活動等で取り入れることができました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。今後も計画的に進め、より充実させていきたいと思ひます。

- ・図書館活用、読書指導に関する項目が低い値となっています。今年度から始めた新たな取組もいくつかありますが、なかなか児童の読書習慣づくりにつながりにくい状況です。委員会活動等で、児童から児童へ発信するような取組も積極的に取り入れていきたいです。

#### 4 学校関係者評価（学校運営協議会の意見より）

- ・地域としてはふるさと教育をもっと進めたいが学校の授業時間との兼ね合いがある。学校も子どももやるのが多く忙しくなっている印象がある。広瀬和紙を活用した卒業証書づくりなど、地域の伝統工芸に触れることで地域への愛着や誇りが育つのではないか。新たな取組も検討したい。
- ・読書指導については低学年からの習慣化を図りたい。学校が行っている子どもが読書に関心をもつための取組は工夫を感じる。子どもが読みたい本を選ぶ際にも助言してほしい。
- ・誉める、叱るということが難しい。ちゃんと叱ることができる地域づくりをしていきたい。地域住民同士、大人と子どもの人間関係があると誉めたり叱ったりしやすい。関係づくりが大切。PTAにもこの思いを共有したい。
- ・交流センターの活動や学校の行事を地域住民同士、大人と子どもの関わりのよい機会としたい。機会の創設という視点をもって、交流センターと学校がより連携をとっていけるとよい。これまで学校に関わっていなかった地域住民が学校や子どもと関わることで、地域全体の学校への関心が高まっていく。
- ・図書館の地域開放、地域住民への授業公開など、地域住民が学校に気軽に來ることができるといい。これまで学校に関わっていなかった地域住民が学校や子どもと関わることで、地域全体の学校への関心が高まっていく。
- ・除雪や環境整備など学校が一生懸命している姿を見ると、地域住民としても頑張ろうという気持ちになる。国道周辺の歩道の除雪が間に合わず子どもが危険な車道を歩く様子があるならば、冬場は徒歩児童もバス通学にできないか教育委員会と相談してみてもいい。

#### 5 次年度に向けて

##### （１）継続して大切にしたいこと

- ・児童と児童、児童と教職員が親和的な関係を築き、楽しく学校生活を送っていることがうかがえます。今後も、全校一丸となって取り組む行事や活動を大切に、安心して通うことのできるアットホームな雰囲気づくりに努めたいと思います。
- ・地域に出かけ、地域の人と関わることで、児童は比田地区への愛着や誇りを高めています。今後も地域の皆様と連携を取り、地域の豊かな教育資源を活用した学習を進めていきます。
- ・これまで行ってきた学力や体力を高める全校的な取組については、児童に習慣化され効果の上がっているものは継続して行っています。ただし、常に見直しを図り、より効果が上がる取組となるよう改善を図っていきます。

##### （２）力を入れて取り組みたいこと

- ・基礎学力の定着をめざします。特に、読書活動の推進や国語科の授業研究に力を入れ、語彙力の向上、漢字の適切な使用、文章を読み取る力の育成等に重点を置いて取組を進めていきたいです。
- ・地域の皆様のご協力のおかげで、地域の教育資源を活用した豊かなふるさと教育ができています。子ども達に育まれた地域への愛着や誇りを基盤として、今後は子ども達自身が地域に働きかけていく実行力の育成もめざして学習を進めていきます。
- ・児童の「知・徳・体」を育む基盤となる基本的な生活習慣づくりを大切にしたいです。生活習慣づくりの取組について趣旨を丁寧に説明したり、児童の実態や学校での指導の様子を情報提供したりして、家庭との連携を図りたいです。
- ・地域住民同士、地域の大人と児童が関わることで、地域に開かれた学校づくりをめざします。